

第11回通常総会ご報告

～設立11年目の活動にむけて～

平成31年4月21日(日)上越市民プラザ第8会議室にて「第11回通常総会」が開かれ、正会員による事業の検証と審議の結果、2019年度事業計画案と予算案に承認を頂き、令和元年の活動がスタートしました。総会では「事業報告の中の日赤への働きかけで、日赤は要望書を受理せず、とありますが何故ですか?」「この法人の設立から現在までの資金の流れについて教えてください。」など積極的な質問を頂き、改めて関係機関との協力の必要性や、賛助・寄付の大切さを認識することが出来ました。

また、昨年12月にNPO法人設立十周年記念事業を開催し、関係各位への感謝と、地域の皆様に骨髄バンクの役割をお伝えすることが出来ました。設立当初より使命感をもって様々な事業に取り組み、試行錯誤を繰り返しながら法人として成長して参りましたが、今後は安定した活動に取り組む中で、骨髄バンクのあり方と地方におけるボランティアの役割を省みながら、骨髄移植を望む患者さんや骨髄提供しやすい社会づくりに向けて取り組んで参りますので、引き続きご協力下さいますようどうぞ宜しくお願い致します。



理事長 齋木 桂子



『ボランティア活動を振り返って』

上石 喜代子

それは毛糸の帽子をかぶった教え子との再会と相談から始まり、私と骨髄バンクとの付き合いは20年以上にもおよびました。

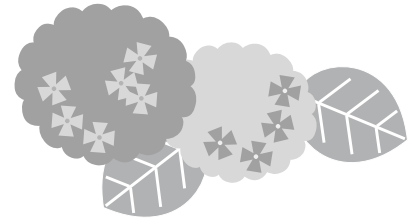
「にいがた・骨髄バンクを育てる会」の上越支部ができ、ドナー登録者30万人目標に活動を開始しました。会場、医師、看護師の確保すべてボランティア主体でした。でも、この活動を支えていたのは1991年に設立された日本骨髄バンクでした。強い信念と行動をした先人のおかげと思いを馳せています。

それからの活動の継続とNPO法人という組織の強化と活動があって、2012年の「移植に関する法律」の制定があり、今の49万人のドナー登録です。すごいことだと思います。健康体なのに入院し、全身麻酔までして他人へ自分の骨髄を提供しようとする強い意志と深い人間愛を持っている人が49万もいるのです。

その中であって、サポート新潟は毎年県内一の登録者数を伸ばしています。黄色のTシャツからの時代の私は引退しましたが、ピンクTシャツの熱い思いはますます高まっていると信じています。社会の認識も広まりました。家族の同意がなくても自分の意志で登録できるまであと一歩、患者さんも医学の進歩を信じて頑張ってください。

◆平成30年度収支決算報告

〈経常収入〉		〈経常費用〉	
会費収入	191,000	事業費用	1,294,297
寄付収入	1,030,171	管理費用	699,396
助成金	0		
事業収入	626,546		
その他収益	8,015		
合計	1,855,732	合計	1,998,693

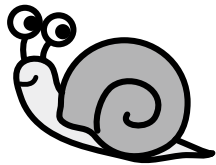


【当期増減金額】 1,855,732 - 1,998,693 = -137,961円

【次期繰越金額】 前期繰越金 2,045,510 + 当期繰越金 - 137,961 = 1,907,549円

*お詫び

第11回通常総会資料P9「(1) 特定非営利活動に係る活動計算書」は正しい内容ですがP10「事業別損益の状況」、P11「平成30年度特定非営利活動に係る収益計算書」に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。



		(誤)	→	(正)
P10	2、受取寄付金	平成30年度合計	1,068,367	→ 1,030,171
	〃	管理費	1,068,367	→ 1,030,171
	4、事業収入	平成30年度合計	588,350	→ 626,546
	〃	その他付随する事業費	185,350	→ 223,546
	(5) その他の事業	平成30年度合計	185,350	→ 223,546
	〃	その他付随する事業費	185,350	→ 223,546
	事業別収入計	その他付随する事業費	185,350	→ 223,546
	〃	管理費	1,267,382	→ 1,229,186
P11	賛助会員(43名)	対比増減	70,000	→ -12,000
	2、寄付金収入	決算額	1,068,367	→ 1,030,171
	〃	対比増減	268,367	→ 230,171
	4、事業収入		4、事業収入	→ 3、事業収入
	3、事業収入	決算額	588,350	→ 626,546
	〃	対比増減	-71,650	→ -33,454
	その他付随する事業	決算額	185,350	→ 223,546
	〃	対比増減	25,350	→ 63,546

◆2019年活動計画

1、関係会館との連携事業

・ 集団休日ドナー登録会

今年は集団休日ドナー登録会はありません。

・ 献血並行ドナー登録会

- ① 6月18日(火) 国際石油開発帝石(株) 柏崎市
- ② 6月18日(火) 信越化学工業(株) 直江津工場
- ③ 6月25日(火) 新光電気工業(株) 新井工場
- ④ 8月23日(金) 十日町市役所
- ⑤ 9月12日(木) 上越市役所
- ⑥ 10月4日(金) 明星セメント(株) 糸魚川工場
- ⑦ 10月25日(金) 東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所
- ⑧ 11月3日(日) 新潟県立看護大学
- ⑨ 11月12日(火) 陸上自衛隊高田駐屯地
- ⑩ 1月9日(木) 妙高市役所

* 説明員資格のあるボランティアのみ募集しています。

・ 語り部事業



2、患者支援事業

・ タオルハンカチ、文具贈呈事業

* 県立中央病院、長岡赤十字病院、県立がんセンター新潟病院に1回ずつ贈呈の予定

・ 患者支援事業

* 県立中央病院、長岡赤十字病院で開催予定。詳細が決まり次第、グループラインでお知らせします。

3、骨髄提供しやすい環境づくり事業

・ ドナー支援推進事業

・ ドナー登録説明会事業

4、普及啓発事業

・ 書籍贈呈事業

・ 会報誌作成と発送事業

・ その他の普及啓発事業

《模擬ドナー登録会》

① 6月8日(土)、9日(日) 県立高田高等学校 文化祭

② 10月19日(土) 県立直江津中等教育学校 文化祭

* 前日の会場準備ボランティア、当日ボランティアを募集しています。



5. その他付随する事業

・チャリティーバザー事業

- ① 4月29日(月・祝)花まつり・ゆざわ
- ② 6月2日(日)大潟かっぱ祭り

・チャリティーゴルフ事業

9月28日(土) 石地シーサイドカントリークラブ
参加費：2,000円

プレー代：10,000円位(昼食・ワンドリンク付)

*参加者大募集中！ゴルフをされる方お誘い合わせ
てお申し込み下さい。

*当日、閉会式でのボランティアも募集します。



・ボランティア育成事業

《説明員資格取得研修会&ブラッシュアップ勉強会》

日時：7月15日(月・祝) 10時30分～12時30分

場所：上越市民プラザ 第5会議室

講師：理事長 齋木桂子

*説明員資格取得を希望される方は申請が必要ですので7月8日(月)までに事務局に申し込み下さい。

*説明員資格のある方も内容を再確認する機会ですので振ってご参加下さい。

●ボランティアを希望する事業がありましたら、事務局へお問い合わせ下さい。

●事務局よりお知らせがある場合、グループラインを通してご案内することがあります。

ご案内を希望する方は、事務局までお知らせ下さい。

◆ご案内

『小児がんフォローアップ研究助成成果シンポジウム』

日時：2019年7月6日(土) 13:30開場 14:00～17:00

場所：メディアプラス3階大会議室 新潟市中央区万代3-4-3新潟日報メディアシップ分館

定員：100名 参加費無料 *メールか電話で事前予約必要

メール cchwp@plala.to 電話 025-282-7243

内容：座長1 松本公一先生(国立成育医療センター小児がんセンター長)

発表者 清谷知賀子先生(国立成育医療研究センター小児がんセンター)

慶野 大先生(聖マリアンナ医科大学病院小児科助教)

大熊啓嗣先生(日本大学医学部附属板橋病院小児科)

座長2 上別府圭子先生(東京大学大学院看護学専攻家族看護学分野教授)

発表者 後藤清香先生(国立成育医療研究センター小児看護専門看護師)

福島啓太郎先生(獨協医科大学医学部小児科学)

質疑応答 石田也寸志先生(愛媛県立中央病院小児センター長)

大園秀一先生(久留米大学病院小児科講師)

主催：認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト

後援：厚生労働省、新潟県、新潟市、ほか



◆活動報告

☺新潟県骨髄バンク事業研修会

4月26日(金)新潟県自治会館にて新潟県主催の骨髄バンク事業研修会に小島充さんと小林が参加してきました。新潟県の地域振興局骨髄バンク事業担当者、新潟県赤十字血液センター、(公財)日本骨髄バンク、ボランティア団体(3団体)が新潟県における骨髄バンク事業についてや登録時の説明ポイント、検体搬送時の留意事項などについて研修を受けました。質疑時においては、血液センターへの要望が多く出ました。関係機関がより協力し、多くの方にドナー登録の周知が出来たらと思いました。(小林昌美)

☺花まつり・ゆざわ

4月29日(月・祝)花まつり・ゆざわのイベントに、湯沢ライオンズクラブからの依頼を受けてバザーと説明会を開催してきました。当日は天候にも恵まれ、たくさんの方から水ヨーヨー、くじ引き、骨髄バンククイズなど楽しんでもらいました。

説明もクイズに参加してくれた方に声をかけると、聞いてくださいました。隣のテントで出店のライオンズさんにもいろいろと協力してもらい私たちも楽しい一日を過ごすことが出来ました。(小林昌美)



まごころからのご寄付をありがとうございました

(2019年2月1日～5月15日まで)

- 有限会社長谷川不動産センター様 ○株式会社平林塗装様 ○大平洋特殊鑄造労働組合様
○松口敏夫様 ○高澤和之様 ○信楽園病院様 ○川崎和子様 ○畔上義弘様
○笠原真理様 ○前川友子様 ○飯塚ミヤ様 ○秀澤千恵子様 ○長野道子様
○伊藤美子様 ○笠原ちあき様 ○大島誠様 ○池原絹子様

◆ご寄付のお願い—当法人の活動は皆様方の善意に支えられています。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。◆

- 銀行口座 新潟県労働金庫 高田支店 普通 5485124
○郵便振替口座 00500-5-97142 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

◆日本骨髄バンクの現状 (2019年3月末現在)

患者の状況		ドナーの状況	
患者登録者数(累計)	56,171	登録受付ドナー数(累計)	780,197
患者登録現在数	2,139	ドナー登録現在数	509,263
HLA適合患者数(累計)	44,702	HLA適合報告数	307,245
新潟県現在登録者数	22	新潟県現在登録者数	9,442

- *患者登録現在数は、患者登録数(累計)から登録取消された患者数および移植実施患者数を引いた数です。
*HLA適合報告ドナー数は複数適合したドナーの数を差し引いた実適合ドナー数を表示しています。

◆ドナー助成制度に関するお問い合わせは(公財)日本骨髄バンクホームページよりご確認ください。

また、各自治体によって内容は異なりますので、直接お問い合わせください。

○新潟県内のドナー助成制度ありの自治体
(2019年4月15日現在)

- ・加茂市・五泉市・三条市・新発田市・上越市
・聖籠町・胎内市・田上町・燕市・十日町市
・長岡市・新潟市・見附市・妙高市

以上14自治体

◆骨髄バンクへのお問い合わせ ☎03-5280-1789 日本骨髄バンク

◆今年度の会費納入をお願いします

今年度も多くの事業を予定しておりますので、皆様からの会費納入についてはお早めにお問い合わせいたします。また、お知り合いの方へのお声掛けにより、新規会員の増加にご協力をいただけますようお願いいたします。さらに、寄付付き自動販売機を設置についてもご協力宜しく申し上げます。自動販売機の設置については、お気軽にお問い合わせ下さい。

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員		賛助会員	
個人一口	2,000円より	個人一口	2,000円より
団体一口	10,000円より	団体一口	10,000円より
ボランティア活動を一緒にして下さる方 総会での議決権あり		資金援助をして下さる方 総会での議決権なし	

今回は、骨髄バンクのボランティアに関心のある方が参加しやすいよう2019年度の活動計画を具体的に掲載しました。お忙しくて暫く活動から離れている方と活動を通して再開できることを楽しみにしています。個人的には、今年度より年に数回開催されている『厚生労働省造血幹細胞移植委員会』のメンバーに選ばれ出席することになりました。今後、日本骨髄バンクはどのように運営されていくのか国や有識者の方の考えを見聞きし、患者家族の立場から意見したいと思っています。(齋木桂子)

編集後記

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟 HP <http://kbsniigata.jimdo.com>
〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 ☎ 025-546-7337 FAX 025-546-7338 Mail kbsniigata@gmail.com